

音が「視せる」映画

無声映画、シェーンベルク、坂本龍一

ある映画音楽の一節が、映画の一場面をありありと思い出させることもあれば、リュミエール、ムルナウらが残した多くの無声映画の沈黙が、観客にさまざまな音や音楽を喚起することもあるでしょう。音と映像をむすびつけるこうした想像力の根源はどこにあるのでしょうか。

本シネマトークは、映像がない「映画音楽」というやや奇妙な音楽に耳を傾けます。日米独の無声映画伴奏譜から、西洋音楽の革新者アルノルト・シェーンベルクを経て坂本龍一まで。古今東西の音楽を横断しながら、音がわれわれにまだ見ぬ映画を「視せ」てくれる瞬間に光を当てます。

日時
2019年 **10月23日** 水
16:40~18:10

会場 名古屋外国語大学 K508教室

開催 名古屋外国語大学
ワールドリベラルアーツセンター主催

対象 どなたでも参加できます

参加無料
要申込み
[先着順]

講演者

白井 史人

しらい ふみと

1985年生まれ、名古屋外国語大学世界教養学部世界教養学科講師。専門は音楽学、表象文化論、日独の映画の音楽。東京大学大学院総合文化研究科博士課程修了、博士(学術)。共著『貴志康一と音楽の近代』(青弓社、2011年)、論文「シェーンベルク《映画の一場面のための伴奏音楽》の作曲過程とその背景」(『音楽学』、2015年)、「1920年代の邦画伴奏への選曲にみられる折衷的性格」(『演劇研究』、2016年)など。



■ 申し込み方法

当日参加も可能ですが、準備の都合がありますので、事前のお申込みをお願いいたします。右記のQRコードを携帯電話やスマートフォンで読み込んで頂くか、下記URLをパソコン等で直接入力して、申込みのフォームに必要事項を入力、送信してください。

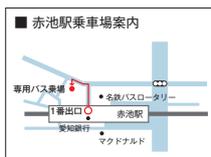
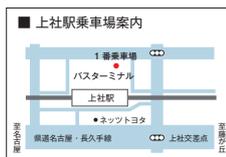
<https://req.qubo.jp/wlac/form/20191023>



■ 本学へのアクセスについて

当日、駐車場はありませんので公共交通機関または上社駅、赤池駅からの専用バス(無料)をご利用ください。

専用バスにご乗車の際は、イベントに参加する旨を運転手にお伝えください。



問合せ先

名古屋外国語大学
ワールドリベラルアーツセンター

Tel: 0561-75-2164 (直通)
mail: wlac_gg@nufs.ac.jp



本イベントにおける写真撮影や録音はご遠慮いただきますよう、お願い申し上げます。会場では腕章を付けたカメラマンが記録用の写真撮影を行っています。本学ウェブサイトやその他の刊行物に、写真が掲載されることがありますのでご了承ください。



※会場の温度調整が難しいため、調整しやすい服装でお越しください。

Facebook